

未利用資源の有効利用技術開発



芳賀 一寿

Kazutoshi Haga

准教授 博士（工学）

国際資源学研究科 資源開発環境学専攻
（兼務 国際資源学教育研究センター）

研究キーワード

資源処理工学、湿式製錬工学、未利用資源、廃棄物処理、バイオマス

研究概要

資源は有限であるため、今後はこれまで資源として取り扱うことができなかった難処理鉱物、廃棄物なども、新たな資源として有効利用する必要があります。私自身ライフワークとしてきた資源処理技術や湿式処理技術を活用し、これまで資源として利用できなかったものから有用物を選択的に分離・回収することで、新たな資源として利用できるようなプロセス開発を研究しています。

～主な研究トピック～

- 難処理鉱物資源からの有用物質の回収
- 製錬プロセス副産物からの不純物除去
- スラグからの有価金属回収プロセス開発
- バイオマス資源からの不純物除去技術開発

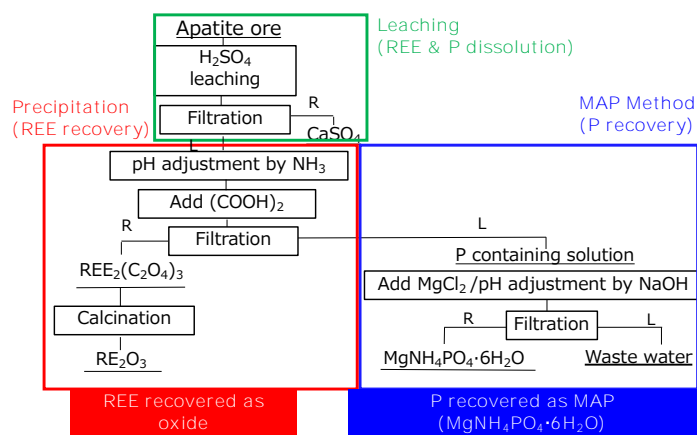
予想される応用例

- 難処理鉱物資源、廃棄物の有効利用・減容化
- 既存の資源処理技術の刷新

資源処理・製錬プロセス工学研究室
研究室ホームページ：<http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~shigenshori-lab/>

※お問い合わせは秋田大学 産学連携推進機構まで

アパタイト鉱石からのレアアースおよびリン回収プロセスの提案



科研費 若手研究 (B) 研究課題/領域番号 16K18330

産業界へのアピールポイント

生産プロセスから発生する副産物（廃棄物）には、有価な成分が含まれているなど、資源化できる可能性があります。何かあればご相談ください。



秋田大学
Akita University